〔運営交付金〕

様式第９号（第５条関係）

令和 8 年 3 月 31 日

笠岡市長　殿

所　在　地　笠岡市横島1388番地1
協議会名　横江・美の浜まちづくり協議会
協議会長名　会長　齋藤秀良

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 7 年 4 月 1 日付け笠岡市指令まち第 42 号で交付決定を受けた交付金について，次のとおり交付額の変更を申請します。併せて，次のとおり活動が完了したので，笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第５条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

１　変更交付申請額　　1,066,741　円
（交付金決算額）

〔内訳〕　（単位：円）

交付決定額（Ⅰ）	変更交付申請額（Ⅱ） （交付金決算額）	返還額 （Ⅰ）－（Ⅱ）
1,238,000	1,066,741	171,259

２　交付金が減額変更になった理由

経費削減に努めた。

【添付書類】
（１）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第１０号）
（２）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第１１号）
（３）支払書類（レシート等）の原本
（４）事業の実施状況がわかる写真及び成果品
（５）その他参考となる書類

様式第１０号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名　横江・美の浜まちづくり協議会

実施期間	令和　7　年4月1日　から　令和　8　年3月31日　まで

開催結果	会議の種類	開催結果
会議の開催結果	総会 ※または総会に準ずるもの	開催時期：　5　月，　開催形式：　書面
	その他会議	開催回数：　12　回　会議の種類：　三役会・理事会・各部部会

活動費の活動結果	活動名		活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
	①環境整備 （学童合同）	成果	①地域住民と学童が協力して作業することで地域貢献の達成感を味わう事が出来た。 ②顔見知りになることで気軽に挨拶、声掛けができるようになった。 ③地域住民の有志の方々のご協力を頂き休園となった横江幼稚園の草取りや剪定を定期的に行うことでよい環境を維持することができた。	①公園や道路に落ちているごみや空き缶などを拾った。 ②落ち葉を集めてごみ袋に入れて一ヶ所にあつめる。　③定期的に草取りや算定を行った。
		課題	より多くの方に関心を持ってもらい、安心安全に参加して頂けるよう工夫する。	
	②環境整備 （花植え）	成果	①世代を超えて楽しく元気に行うことができた。 ②プランターのきれいな花を見て心が和んだ。	①苗・土・肥料の準備をしプランターに植えた。 ②地域住民交代で水やりなどの管理を行った。
		課題	より多くの方に関心を持ってもらい、安心安全に参加して頂けるよう工夫する。	
	地域福祉	成果	①敬老の日をお祝いし地域のお年寄りに感謝の気持ちを伝えた。 ②６５歳以上の一人暮らしの方、老々家庭の方々の見守りをすることができた。	①１００歳体操を行った。 ②年末・ひな祭りに社会福祉協議会と協力して年越しそばやちらし寿司を配った。
		課題	①より多くの高齢者の方々に寄り添った活動ができるように工夫する。 ②各サロンに気軽に参加して頂けるように工夫する。	
	安心安全 ふれあい	成果	①見守り隊の声掛けや挨拶運動により子供たちの安全性が高まった。 ②更生保護女性会の朝の声掛けや挨拶運動により地域住民とのつながりが深まった。	まちづくり協議会提供の制服・制帽を着用して登校・下校の見守りを行った。
		課題	見守り隊の参加者募集	

※　会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は，適宜変更して使用すること。

活動費の活動結果	活動名		活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
	バス利用促進	成果	①地域住民の方が気楽にバスを利用して頂けるように援助できた。 ②笠岡市財政面のマイナス負担を軽減する協力ができた。	美の浜バスターミナルから笠岡駅間の回数券11枚綴り¥1,900のうち¥300を助成した。
		課題	①より多くの方にバスを利用して頂けるように工夫する。　②助成金の金額を上げる事ができれば利用者が増えると考えられる。	
	広報活動	成果	まちづくり協議会の活動に興味を持って頂けた。	1回目予算・活動計画・2回目3回目活動報告・4回目決算報告計4回発行し回覧した。 希望者にはプリントして差し上げた。 ホームページ掲載有
		課題	より多くの方に興味を持って頂けるように工夫する。	
		成果		
		課題		
	行政間連携事業	成果		
		課題		
	行政間連携事業	成果		
		課題		

※　会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は，適宜変更して使用すること。

様式第１１号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名　横江・美の浜まちづくり協議会

【収入の部】　（単位：円）

費　目	予算額	決算額	差引	摘　要
市交付金(①＋②)	（Ⅰ） 1,238,000	1,238,000	0	
①市交付金	1,188,000	1,188,000	0	
②市交付金加算枠	50,000	50,000	0	
広報活動	50,000	50,000	0	広報発行数：年　4　回 交付金の種類：運営　交付金
まちづくり計画策定		0	0	**策定期間**: 交付金の種類：　交付金
行政間連携事業		0	0	
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
計	1,238,000	1,238,000	0	

【支出の部】　（単位：円）

費　目	予算額	決算額	差引	摘　要
人件費	450,000	290,000	160,000	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	0	0	0	〃
光熱水費	65,000	57,411	7,589	〃
運営費	142,000	66,894	75,106	
消耗品費	120,000	54,894	65,106	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	10,000	0	10,000	〃
印刷製本費		0	0	〃
修繕料		0	0	〃
通信運搬費		0	0	〃
手数料		0	0	〃
使用料及び賃借料	12,000	12,000	0	〃
		0	0	〃
		0	0	〃
活動費	581,000	652,436	△ 71,436	
①環境整備　（学童合同）	150,000	132,939	17,061	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
②環境整備　（花植え）	160,000	162,921	△ 2,921	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
地域福祉	38,000	0	38,000	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
安心安全　ふれあい	153,000	323,000	△ 170,000	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
バス利用促進	30,000	8,700	21,300	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
広報活動	50,000	24,876	25,124	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
			0	
			0	
計	1,238,000	1,066,741	171,259	決算額のうち市交付金分 （Ⅱ） 1,066,741

市交付金の返還額

（Ⅰ）－（Ⅱ）　**171,259　円**

※　収入及び支出の区分欄は，適宜変更して使用すること。

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　人件費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	3	24	会　長	令和7年度お手当金として	80,000	80,000
2	8	3	24	副会長	〃	50,000	130,000
3	8	3	24	〃	〃	50,000	180,000
4	8	3	24	会　計	〃	70,000	250,000
5	8	3	24	理　事	〃	20,000	270,000
6	8	3	24	〃	〃	20,000	290,000
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	290,000	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　光熱水費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	4	9	中国電力株式会社	電気料金(3月分)	1,402	1,402
2		5	8	〃	〃　(4月分)	1,409	2,811
3		6	2	笠岡市水道局	水道料金(2・3月分)	6,160	8,971
4			9	中国電力株式会社	電気料金(5月分)	1,704	10,675
5			9	〃	〃　(6月分)	1,717	12,392
6		7	31	笠岡市水道局	水道料金(4・5月分)	6,160	18,552
7		8	7	中国電力株式会社	電気料金(7月分)	1,989	20,541
8		9	9	〃	〃　(8月分)	2,133	22,674
9			30	笠岡市水道局	水道料金(6・7月分)	6,160	28,834
10		10	9	中国電力株式会社	電気料金(9月分)	1,935	30,769
11		11	10	〃	〃　(10月分)	1,731	32,500
12		12	10	笠岡市水道局	水道料金(8・9月分)	6,160	38,660
13			10	中国電力株式会社	電気料金(11月分)	1,432	40,092
14	8	1	7	〃	〃　(12月分)	1,487	41,579
15		2	2	笠岡市水道局	水道料金(10・11月分)	6,160	47,739
16			10	中国電力株式会社	電気料金(1月分)	1,784	49,523
17		3	11	〃	〃　(2月分)	1,728	51,251
18			31	笠岡市水道局	水道料金(12・1月分)	6,160	57,411
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	57,411	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　需用費　　消耗品費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	2	2	(株)ユーホー笠岡店	事務用品	2,336	2,336
2	8	3	15	〃	コピー用紙・事務用品	7,137	9,473
3	8	3	17	(有)吉見紙文具店	ファイル	9,350	18,823
4	8	3	17	(株)エディオン	プリンターインク	34,751	53,574
5	8	3	21	ダイソー	クリアファイル・封筒	1,320	54,894
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	54,894	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　使用料及び賃借料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	3	24	横島振興会	横島会館使用料	12,000	12,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	12,000	

活動名　　①環境整備　　(学童合同)

事業費計　132,939　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
飲料費	50,471	子供会婦人会合同草取り¥3,528・一斉清掃活動費不足分¥37,625・小中高合同清掃¥9,318
草刈り燃料費・チップソー	7,468	混合油･替え刃
旧横江幼稚園草刈り・剪定管理お茶代	70,000	￥5000×７人×２回
美の浜公園管理お茶代	5,000	草刈り

計	132,939	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

活動名　②環境整備　（花植え）

事業費計　162,921　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
花植え	162,921	苗・土・肥料・夏¥78,273　　秋¥84,648

計	162,921	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

活動名　地域福祉

事業費計　0　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回

計	0	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合はまちづくり課へ連絡ください。

活動名　　安心安全　　ふれあい

事業費計　323,000　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
見守り隊(地区住民有志)お茶代	144,000	¥48,000×3回
更生保護女性会見守りお茶代	107,000	美の浜¥42,000　：　横島¥30,000,　¥35,000
見守り隊ユニフォーム	72,000	ベスト¥2,950×10・ジャンバー¥3,550×10・キャップ¥700×10

計	323,000	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

活動名　　バス利用促進

事業費計　8,700　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
バス回数券補助金	8,700	バス回数券1枚につき¥300×29枚

計	8,700	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

活動名　広報活動

事業費計　24,876　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
広報誌コピー代	24,876	コピー機カウント料(白黒・赤白2,000枚：カラー744枚)

計	24,876	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 1

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動名	①環境整備　　（学童合同）

活動目的	①小中高生徒と地域住民との交流の場を持つ ②旧横江幼稚園が荒れ地にならないように管理する。
活動内容	①公園や道路のごみを拾う ②定期的な草取りや選定を行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①地域住民と学童が協力して作業することで地域貢献の達成感を味わう事が出来た。　②顔見知りになることで気軽に挨拶、声掛けができるようになった。 ③地域住民の有志の方々のご協力を頂き休園となった横江幼稚園の草取りや剪定を定期的に行うことでよい環境を維持することができた。	より多くの方に関心を持ってもらい、安心安全に参加して頂けるよう工夫する。

今後の活動の方向性・改善策

現状のままで良いと思う。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 2

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動名	②環境整備　（花植え）

活動目的	地域の道路沿いの花壇や公共施設にプランターを置き花を栽培することで地域に潤い与える。
活動内容	①土・肥料・苗をまとめて購入する。 ②地域住民で協力して花植えをし管理する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①世代を超えて楽しく元気に行うことができた。　②プランターのきれいな花を見て心が和んだ。	より多くの方に関心を持ってもらい、安心安全に参加して頂けるよう工夫する。

今後の活動の方向性・改善策

現状のまま進めて行きたい。より多くの方に参加して頂けるように工夫する。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 3

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動名	地域福祉

活動目的	地域の高齢者の方々に感謝のきもちを伝え老若男女の交流を図る。
活動内容	年末・ひな祭りに社会福祉協議会と協力して年越しそばやちらし寿司を配る。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①敬老の日をお祝いし地域のお年寄りに感謝の気持ちを伝えた。　②65歳以上の一人暮らしの方、老々家庭の方々の見守りをすることができた。	①より多くの高齢者の方々に寄り添った活動ができるように工夫する。　②各サロンに気軽に参加して頂けるように工夫する。

今後の活動の方向性・改善策

今年度は敬老会については各町内会で対応したが、65歳以上の一人暮らしの方や老々家庭の方の見守りは例年通り行えた。高齢者の増加により全体の把握が難しくなっている。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 4

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動名	安心安全　　ふれあい

活動目的	①地域住民の方々のご協力を頂き子供たちの安心安全を守る。 ②地域の事件事故の抑止力を図る。
活動内容	地区有志のご協力を頂き、中央小学校から出されている危険箇所にまちづくり協議会見守り隊の制服・制帽を着用して見守りを行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①見守り隊の声掛けや挨拶運動により子供たちの安全性が高まった。　②更生保護女性会の朝の声掛けや挨拶運動により地域住民とのつながりが深まった。	見守り隊の参加者募集

今後の活動の方向性・改善策
見守り隊の人数を増やす事で個人の負担を軽くしていくように工夫する。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 5

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動名	バス利用促進

活動目的	①美の浜地区住民の協力を得てできたバスターミナルを一人でも多くの方に利用して頂く。 ②笠岡市財政にも協力したい。
活動内容	美の浜バスターミナルから笠岡駅間の回数券１１枚綴り1,900円のうち300円を横江・美の浜まちづくり協議会で負担して、利用促進を図る。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①地域住民の方が気楽にバスを利用して頂けるように援助できた。　②笠岡市財政面のマイナス負担を軽減する協力ができた。	①より多くの方にバスを利用して頂けるように工夫する。　②助成金の金額を上げる事ができれば利用者が増えると考えられる。

今後の活動の方向性・改善策

より　多くの方に利用して頂けるように　助成金を上げる工夫をする。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 6

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動名	広報活動

活動目的	横江・美の浜まちづくり協議会の活動報告を回覧、配布することで住民に透明性と浸透を図る。
活動内容	予算・活動計画を1回、活動状況報告を2回、年度末に決算報告を1回、計4回広報誌を発行する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
まちづくり協議会の活動に興味を持って頂けた。	より多くの方に興味を持って頂けるように工夫する。

今後の活動の方向性・改善策

活動内容を報告するだけでなくまちづくり協議会への疑問やご意見を頂けるように工夫する。